

様式 5

平成 30 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 30 年 11 月 30 日

学 長 殿

所属部局・職名

共生システム理工学類・准教授

申 請 者 名 中村 勝一

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営・ <u>学会参加</u>) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	2018 IEEE Conference on e-Learning, e-Management and e-Services
事業実施期間	平成 30 年 11 月 19 日 ~ 平成 30 年 11 月 23 日
成果の概要	<p>2018 IEEE Conference on e-Learning, e-Management and e-Services (IC3e2018)は、マレーシア・ランカウイの Holiday Villa Resort において開催された。本国会議は、理論から応用システムの設計開発まで、コンピュータ科学分野の主要なトピックを扱い、先駆的な研究者が集う学会の一つである。7 回目の開催となる今年の IC3e では、併催国際会議などを含めて多様な発表が行われ、活気ある議論がなされていた。</p> <p>今回の学会では、併催国際会議も含めて、プログラミング学習状況分析のためのマシンラーニングモデル、Web 探索履歴の分析に基づく支援情報生成など、学習履歴データ分析に関する 4 件の発表を行った。</p> <p>今回の学会には、ビッグデータや情報視覚化など情報工学領域、e-learning や Learning Analytics など教育工学領域双方の研究者が参加しており、異なる視点からのコメントを頂き、有意義な議論・意見交換を行うことができた。</p>